

中高生のスマホ利用傾向調査レポート 2020年2月版

2020年2月27日

一般社団法人 日本スマートフォンセキュリティ協会
啓発事業部会 部会長 藤平武巳

1. 背景

2. どんなギャップがあるのか？

1. 氏名・アドレスなど、個人情報の公開範囲に関するギャップ
2. SNSなどのアプリ利用・認知ギャップ
3. セキュリティ対策・ネットリテラシーのギャップ
4. スマホ利用の効果に対するギャップ

3. 子どもたちの情報リソース、相談先

4. まとめと対策

スマホが普及し、多くの子ども達がスマホを利用する時代に入

		スマホ	タブレット	ガラケー	無し	人数
小学生 (5年生以上)	男子	35%	26%	22%	43%	195
	女子	45%	21%	18%	35%	170
	合計	40%	24%	20%	39%	365
中学生	男子	61%	22%	15%	25%	252
	女子	62%	22%	13%	25%	286
	合計	61%	22%	14%	25%	538
高校生	男子	94%	19%	5%	5%	334
	女子	93%	18%	7%	4%	287
	合計	93%	19%	6%	5%	621
大学生	男子	97%	17%	7%	1%	358
	女子	97%	14%	9%	1%	331
	合計	97%	16%	8%	1%	689
合計	男子	77%	20%	11%	15%	1,139
	女子	78%	18%	11%	14%	1,074
	合計	78%	19%	11%	14%	2,213

※子どものいる保護者にアンケート調査(2019年7月)

※複数所有もあるので、合計は100%にならない

しかし「子供時代にスマホが無かった」「情報セキュリティの事故例をニュース等で知っている」大人世代は、**大人目線で利用を想定**

スマホはこういう風に
使うものだ



一方、子どもたちは「小さいころからスマホを触り」「周囲の友達もネットに顔を出している」**スマホネイティブ世代**

スマホはこういう風に
使うものだ



その結果、大人世代と子ども世代でスマホの使い方や、情報セキュリティの考え方にギャップが発生

**大人世代が見えてない
ギャップ**

スマホはこういう風に
使うものだ

スマホはこういう風に
使うものだ



今日のポイント

どんなところにギャップがあるかを認識し、スマホを安心・安全に使うためのルール作りの注意点について考えていきます。

こうやって使っていこう！



どんなギャップがあるのか？

情報の公開範囲に対する意識ギャップ

幅広い人とつながることが可能なSNSが普及してきていることに伴い、
名前や住所、アカウントなど個人につながる情報に対する公開範囲の考え方
に変化が生じていると想定し、調査を実施
2019年2月調査

■ アンケート内容

下記の情報について、SNSなどネット経由で知られることについてあなたの考えを教えてください。

- (1) SNS経由で誰にも知られたくない
- (2) SNSでつながっている一部の友達ならよい
- (3) SNSでつながっている友達ならよい
- (4) 誰に知られてもよい
- (5) その情報はもっていない
- (6) 分からない

上記を、下記の3点で調査

- ① 子どもを持つ保護者に対し、自分自身の情報開示に関する考え
- ② 同保護者に対し、子ども自身にはどうしてほしいのかに関する考え
- ③ 子どもに対し、自分自身の情報開示に関する考え

情報の公開範囲

相対的に高い項目

相対的に低い項目



	保護者自身						保護者の思い (お子さまが開示すること)						子ども自身					
	SNS経由 で誰に も知ら れたく ない	SNSでつ ながっ ている 一部の 友達な らよい	SNSでつ ながっ ている 友達な らよい	誰に知 られて もよい	その情 報は もって いない	分から ない	SNS経由 で誰に も知ら れてほ しくない	SNSでつ ながっ ている 一部の 友達な らよい	SNSでつ ながっ ている 友達な らよい	誰に知 られて もよい	その情 報は子 どもは もって いない	分から ない	SNS経由 で誰に も知ら れたく ない	SNSでつ ながっ ている 一部の 友達な らよい	SNSでつ ながっ ている 友達な らよい	誰に知 られて もよい	その情 報は もって いない	分から ない
自分の本名	37.5%	30.9%	17.4%	7.2%	2.9%	4.1%	65.0%	17.8%	7.4%	2.7%	1.4%	5.6%	34.4%	32.6%	18.4%	7.8%	1.9%	5.0%
自分の誕生日	37.5%	29.3%	17.6%	8.8%	2.5%	4.3%	59.1%	23.7%	7.0%	3.4%	1.8%	5.0%	16.9%	29.1%	24.7%	23.5%	1.9%	3.8%
自宅の住所	57.8%	21.2%	9.7%	4.1%	3.2%	4.1%	58.0%	24.2%	7.2%	3.6%	1.8%	5.2%	74.3%	14.3%	3.7%	1.6%	2.1%	4.0%
自分の勤務先/ 親の勤務先	53.3%	20.5%	9.3%	5.2%	6.3%	5.4%	68.4%	14.9%	6.5%	2.5%	2.3%	5.4%	80.1%	7.0%	1.9%	2.2%	3.7%	5.1%
自分が卒業した 学校/自分の学 校	44.5%	24.6%	14.7%	7.9%	3.2%	5.2%	64.8%	14.7%	5.6%	2.5%	6.5%	5.9%	49.5%	29.3%	10.2%	4.2%	2.7%	4.1%

情報の公開範囲

相対的に高い項目

相対的に低い項目



	保護者自身						保護者の思い (お子さまが開示すること)						子ども自身					
	SNS経 由で誰 にも知 られた くない	SNSで つなが っている一 部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報はも っていない	分から ない	SNS経 由で誰 にも知 られて ほしく ない	SNSで つなが っている一 部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報は子 どもは もって いない	分から ない	SNS経 由で誰 にも知 られた くない	SNSで つなが っている一 部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報はも っていない	分から ない
自分の顔写真	47.9 %	24.4 %	13.5 %	6.1%	3.4%	4.7%	62.1 %	21.7 %	6.5%	2.7%	1.8%	5.2%	47.3 %	28.9 %	12.8 %	4.7%	2.2%	4.1%
自分のLINE アカウント	44.7 %	27.8 %	11.5 %	4.7%	5.6%	5.6%	60.0 %	21.2 %	6.5%	2.9%	3.8%	5.4%	40.0 %	38.3 %	11.4 %	3.9%	2.5%	3.9%
自分のツイッター アカウント	40.4 %	19.0 %	7.4%	4.7%	22.3 %	6.1%	54.9 %	17.4 %	5.6%	2.7%	13.5 %	5.9%	23.3 %	30.5 %	17.8 %	14.1 %	9.2%	5.1%
自分の Instagram アカウント	37.7 %	19.0 %	6.1%	5.0%	26.0 %	6.3%	53.7 %	16.3 %	5.6%	1.8%	16.0 %	6.5%	20.3 %	28.2 %	15.8 %	12.1 %	18.6 %	5.1%

情報の公開範囲

相対的に高い項目

相対的に低い項目



	保護者自身						保護者の思い (お子さまが開示すること)						子ども自身					
	SNS経 由で誰 にも知 られた くない	SNSで つなが っている 一部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報は もって いない	分から ない	SNS経 由で誰 にも知 られて ほしく ない	SNSで つなが っている 一部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報は子 どもは もって いない	分から ない	SNS経 由で誰 にも知 られた くない	SNSで つなが っている 一部の友 達なら よい	SNSで つなが っている友 達なら よい	誰に知 られて もよい	その情 報は もって いない	分から ない
自分の メールアドレス	44.0 %	30.9 %	13.5 %	4.7%	2.0%	4.7%	60.3 %	20.3 %	6.5%	2.3%	5.4%	5.2%	59.8 %	23.4 %	7.1%	3.3%	2.7%	3.6%
自分の携帯番号	46.5%	30.9%	10.8%	4.7%	2.0%	5.0%	63.4%	19.0%	5.6%	2.5%	4.1%	5.4%	64.1%	22.4%	5.7%	1.5%	2.7%	3.5%

情報の公開範囲

※子どもへの調査



子どもの中の男女差

5%以上高い

	SNS経由で 誰にも知ら れたくない	SNSでつな がっている 一部の友達 ならよい	SNSでつな がっている 友達ならよ い	誰に知られ てもよい	その情報は もっていな い	分からない
自分の本名						
男性	41%	27%	13%	9%	3%	6%
女性	29%	38%	23%	7%	1%	4%
総計	34%	33%	18%	8%	2%	5%
自分の誕生日						
男性	21%	29%	19%	22%	3%	6%
女性	13%	29%	30%	25%	1%	2%
総計	17%	29%	25%	24%	2%	4%
自宅の住所						
男性	72%	12%	5%	3%	3%	5%
女性	76%	16%	2%	1%	1%	3%
総計	74%	14%	4%	2%	2%	4%
親の勤務先						
男性	77%	6%	3%	4%	5%	6%
女性	83%	8%	1%	1%	2%	5%
総計	80%	7%	2%	2%	4%	5%

情報の公開範囲

※子供への調査



	SNS経由で 誰にも知ら れたくない	SNSでつな がっている 一部の友達 ならよい	SNSでつな がっている 友達ならよ い	誰に知られ てもよい	その情報は もっていな い	分からない
自分の通っている学校名						
男性	55%	22%	8%	5%	4%	5%
女性	44%	35%	12%	3%	2%	3%
総計	49%	29%	10%	4%	3%	4%
自分の顔写真						
男性	59%	21%	8%	4%	3%	5%
女性	37%	36%	17%	5%	1%	3%
総計	47%	29%	13%	5%	2%	4%
自分のLINEのアカウント						
男性	40%	32%	13%	5%	5%	4%
女性	40%	44%	10%	3%	0%	4%
総計	40%	38%	11%	4%	2%	4%
自分のTwitterのアカウント						
男性	27%	23%	17%	17%	9%	6%
女性	20%	37%	18%	12%	9%	4%
総計	23%	31%	18%	14%	9%	5%

情報の公開範囲

※子供への調査



	SNS経由 で誰にも 知られた くない	SNSでつ ながって いる一部 の友達な らよい	SNSでつ ながって いる友達 ならよい	誰に知ら れてもよ い	その情報 はもって いない	分からな い
自分のInstagramのアカウント						
男性	24%	18%	11%	12%	29%	7%
女性	17%	38%	21%	12%	9%	3%
総計	20%	28%	16%	12%	19%	5%
自分のメールアドレス						
男性	54%	24%	9%	5%	4%	4%
女性	65%	23%	6%	2%	1%	3%
総計	60%	23%	7%	3%	3%	4%
自分の携帯番号						
男性	59%	23%	7%	2%	4%	4%
女性	69%	21%	5%	1%	2%	3%
総計	64%	22%	6%	2%	3%	4%

情報の公開範囲

※子供への調査



- ・ 本名、誕生日、写真などは、**年齢が上の方がSNSに対する許容度が高い**傾向
- ・ 一方、LINE等のアカウントについては年齢による差はあまり見られない

自分の本名

学年	図NS経由で 誰にも知ら れたくない	図NSでつな がっている 一部の友達 ならよい	図NSでつな がっている 友達ならよ い	図に知られ てもよい	図の情報は もっていない	図からない	総計
男性	41%	27%	13%	9%	3%	6%	100%
中学3年	48%	19%	5%	14%	7%	7%	100%
高校1年	42%	33%	11%	9%	1%	4%	100%
高校2年	44%	23%	13%	9%	2%	9%	100%
高校3年	34%	27%	18%	8%	7%	6%	100%
女性	29%	38%	23%	7%	1%	4%	100%
中学3年	33%	45%	17%	2%	0%	2%	100%
高校1年	35%	37%	20%	5%	0%	3%	100%
高校2年	22%	39%	28%	8%	1%	2%	100%
高校3年	26%	36%	23%	8%	1%	6%	100%
総計	34%	33%	18%	8%	2%	5%	100%

自分の誕生日

学年	図NS経由で 誰にも知ら れたくない	図NSでつな がっている 一部の友達 ならよい	図NSでつな がっている 友達ならよ い	図に知られ てもよい	図の情報は もっていない	図からない	総計
男性	21%	29%	19%	22%	3%	6%	100%
中学3年	24%	24%	7%	31%	7%	7%	100%
高校1年	20%	38%	20%	17%	1%	4%	100%
高校2年	24%	24%	20%	23%	2%	7%	100%
高校3年	19%	26%	20%	24%	5%	6%	100%
女性	13%	29%	30%	25%	1%	2%	100%
中学3年	21%	19%	21%	33%	5%	0%	100%
高校1年	18%	34%	26%	21%	0%	2%	100%
高校2年	8%	31%	34%	25%	1%	2%	100%
高校3年	11%	26%	32%	26%	1%	3%	100%
総計	17%	29%	25%	24%	2%	4%	100%

自分の顔写真

学年	図NS経由で 誰にも知ら れたくない	図NSでつな がっている 一部の友達 ならよい	図NSでつな がっている 友達ならよ い	図に知られ てもよい	図の情報は もっていない	図からない	総計
男性	59%	21%	8%	4%	3%	5%	100%
中学3年	64%	12%	0%	7%	10%	7%	100%
高校1年	65%	22%	6%	2%	1%	4%	100%
高校2年	58%	20%	12%	3%	2%	5%	100%
高校3年	53%	23%	8%	6%	6%	5%	100%
女性	37%	36%	17%	5%	1%	3%	100%
中学3年	45%	29%	14%	7%	0%	5%	100%
高校1年	42%	36%	13%	4%	1%	4%	100%
高校2年	27%	44%	21%	5%	1%	2%	100%
高校3年	38%	31%	19%	6%	3%	4%	100%
総計	47%	29%	13%	5%	2%	4%	100%

自分のLINEのアカウント

学年	図NS経由で 誰にも知ら れたくない	図NSでつな がっている 一部の友達 ならよい	図NSでつな がっている 友達ならよ い	図に知られ てもよい	図の情報は もっていない	図からない	総計
男性	40%	32%	13%	5%	5%	4%	100%
中学3年	36%	29%	7%	12%	10%	7%	100%
高校1年	42%	32%	17%	3%	3%	3%	100%
高校2年	40%	31%	16%	5%	3%	5%	100%
高校3年	40%	36%	8%	6%	7%	4%	100%
女性	40%	44%	10%	3%	0%	4%	100%
中学3年	29%	48%	10%	10%	0%	5%	100%
高校1年	40%	46%	8%	2%	0%	4%	100%
高校2年	39%	44%	11%	4%	0%	2%	100%
高校3年	43%	40%	10%	2%	1%	4%	100%
総計	40%	38%	11%	4%	2%	4%	100%

情報の公開範囲（まとめ）

• 保護者と子どもの意識差

- 意識差については下記の3パターンがある

1. **子供には非開示にしてほしいが、実際は保護者も子どもも同じような傾向**

(自身の開示に対して、子どもも保護者も同じような感覚)

- 本名、顔写真、LINEアカウント、学校名

2. **保護者の意識以上に、子どもの開示意向が高い**

(保護者の意識以上に、子どもは開示に抵抗がない)

- 誕生日、twitter・Instagramアカウント

3. **保護者の意識以上に、子どもの開示意向が低い**

(保護者の意識以上に、子どもは開示に抵抗がある)

- 住所、メールアドレス、携帯番号、保護者の勤務先

情報の公開範囲（まとめ）

- 子どもの意識
 - **対象となる情報によって公開範囲に違いがある**
開示して良い情報と良くない情報の区別をしている
 - **女性の方が、SNSでの情報開示率が高い**
仮説：SNSのみで友達になる場合に、写真などの情報が多い方が友達になりやすいからではないか
 - **同じ情報でも、学年が上がるにつれてSNSでの情報開示率が高くなる傾向がある**
仮説：利用前は開示することに抵抗があったが、周囲が開示しているため、抵抗がなくなるのではないか

アプリの利用・認知ギャップ

若者をターゲットにしたアプリが増加していることで、保護者と子どもの間で、アプリの利用や認知のGAPが発生していると想定し、調査を実施
(ゲームアプリは除く)

2019年1月調査

■ アンケート内容

＜子供向け＞

スマートフォンのアプリでよく利用するアプリについて伺います。

- (1) 毎日利用する
- (2) 週に何回か利用する
- (3) たまに利用する
- (4) 利用しない
- (5) 分からない

＜保護者向け＞

スマートフォンなどで利用するアプリについて教えてください。

- (1) 自分で使っている
- (2) 使っていないがどんなアプリかは知っている
- (3) 名前だけは知っている
- (4) 知らない

★ 子供はスマートフォン、タブレットを利用している中学3年生から大学4年生を対象

★ 保護者は、子供にスマートフォン・タブレットを利用させている保護者を対象

アプリの利用・認知ギャップ

アプリ	子ども						保護者			
	利用あり	毎日利用する	週に何回か利用する	たまに利用する	利用しない	分からない	自分で使っている	使っていないがどんなアプリかは知っている	名前だけは知っている	知らない
LINE	97%	86%	8%	3%	2%	1%	81%	10%	8%	1%
Twitter	81%	57%	14%	10%	17%	2%	41%	34%	22%	3%
Instagram	68%	50%	9%	8%	30%	2%	33%	38%	24%	5%
SNOW	56%	2%	11%	43%	40%	4%	11%	24%	25%	39%
メルカリ	49%	9%	13%	26%	48%	3%	25%	39%	30%	5%
TikTok	35%	9%	11%	14%	62%	4%	8%	33%	34%	25%
B612	31%	1%	6%	23%	51%	18%	7%	6%	8%	79%
Facebook	17%	2%	3%	12%	76%	7%	40%	34%	22%	4%
TwitCasting	17%	2%	3%	12%	61%	22%	6%	8%	21%	66%
Snapchat	13%	1%	2%	10%	68%	19%	3%	8%	12%	76%
Mixchannel	11%	1%	1%	9%	69%	20%	4%	6%	7%	83%
SHOWROOM	10%	1%	2%	6%	68%	22%	4%	6%	10%	80%

アプリの利用・認知ギャップ(まとめ)

- Twitter、Instagramといったメジャーなアプリは、保護者世代も知ってはいるが、実際の利用についてはギャップが生じている。
→ **実際に利用していないことが、前項の「情報開示範囲の意識ギャップ」につながっている可能性がある**
- SNOW、TikTok、B612など、子どもの利用率は高いが、保護者世代での認知度が低いアプリが存在する
→ **更に意識のギャップが広がる可能性がある**

セキュリティ意識・ネットリテラシーのギャップ

情報公開範囲の意識、アプリの使い方にギャップが生じていることから、セキュリティ意識やネットリテラシーに関しても、ギャップが発生していると想定し、調査を実施

2020年2月調査

■アンケート内容

＜子供向け・保護者向け＞

あなたの考えに、最も近いものを選択してください。

- | | |
|---------------------|---------------|
| (1) そう思う | } Top2(T2) |
| (2) ややそう思う | |
| (3) あまりそう思わない | } Bottom2(B2) |
| (4) まったくそう思わない | |
| (5) どちらとも言えない／分からない | |

★スマートフォン、タブレットを利用している中学生・高校生・大学生に調査
(中学生は「中学3年生」のみ)

SNSで鍵付きのアカウントにしていれば、繋がっていない人に、自分のSNSの情報が漏れることはない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2(そう思う・ややそう思う)」傾向が高い。
- 子どもでは、「T2」に男女差はあまりないが、
「B2 (あまりそう思わない・まったくそう思わない)」は女性がやや高い
- 保護者では、男女差はあまりない

SNSで鍵付きのアカウントにしていれば、繋がっていない人に、自分のSNSの情報が漏れることはない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない/ 分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	30%	40%	20%	10%	0%	70%	30%		
	高校生	215	8%	26%	35%	25%	7%	33%	60%		
	大学生	192	12%	27%	32%	21%	8%	39%	53%		
	合計	417	10%	27%	34%	23%	7%	37%	56%	12%	-3%
男性	中学生	3	0%	33%	67%	0%	0%	33%	67%		
	高校生	70	9%	24%	39%	21%	7%	33%	60%		
	大学生	64	16%	31%	20%	25%	8%	47%	45%		
	小計	137	12%	28%	31%	23%	7%	39%	53%	13%	-6%
女性	中学生	7	43%	43%	0%	14%	0%	86%	14%		
	高校生	145	8%	26%	34%	26%	6%	34%	60%		
	大学生	128	10%	25%	38%	19%	8%	35%	57%		
	小計	280	10%	26%	35%	23%	7%	36%	58%	12%	-1%
合計	保護者	444	9%	16%	34%	25%	16%	25%	59%		
男性	保護者	223	11%	16%	35%	24%	14%	27%	59%		
女性	保護者	221	7%	17%	32%	26%	18%	24%	58%		

子どもと保護者の
意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

ストーリーなど、一定時間経ったら消える機能を使えば、動画や写真がネットに残ることはない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い。
- 保護者では「T2」で男女差はあまりないが、「B2」ではやや男性が高い

ストーリーなど、一定時間経ったら消える機能を使えば、動画や写真がネットに残ることはない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	20%	10%	40%	30%	0%	30%	70%	Top2合計の差分	
	高校生	215	6%	13%	24%	48%	8%	20%	73%		
	大学生	192	12%	18%	18%	43%	9%	30%	61%	bottom2合計の差分	
	合計	417	9%	15%	22%	45%	8%	24%	67%		
男性	中学生	3	0%	0%	67%	33%	0%	0%	100%		
	高校生	70	6%	17%	27%	40%	10%	23%	67%		
	大学生	64	16%	25%	16%	34%	9%	41%	50%		
	小計	137	10%	20%	23%	37%	9%	31%	60%	14%	-11%
女性	中学生	7	29%	14%	29%	29%	0%	43%	57%		
	高校生	145	6%	12%	23%	52%	7%	18%	75%		
	大学生	128	10%	14%	20%	47%	9%	24%	66%		
	小計	280	9%	13%	21%	49%	8%	21%	71%	3%	5%
合計	保護者	444	7%	11%	26%	43%	14%	17%	69%		
男性	保護者	223	5%	12%	27%	44%	13%	17%	71%		
女性	保護者	221	9%	10%	24%	43%	16%	18%	66%		

知っている会社やお店からのメッセージであれば、記載されているリンクをクリックしても問題はない



- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向がやや高い
- 保護者では、男性の方が「B2」傾向が高い

知っている会社やお店からのメッセージであれば、記載されているリンクをクリックしても問題はない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	0%	40%	50%	0%	10%	40%	50%	子どもと保護者の意識差分	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分
	高校生	215	7%	18%	38%	29%	8%	26%	67%		
	大学生	192	8%	21%	31%	27%	13%	30%	58%		
	合計	417	8%	20%	35%	27%	10%	28%	62%		
男性	中学生	3	0%	33%	33%	0%	33%	33%	33%	7%	-5%
	高校生	70	9%	19%	37%	26%	10%	27%	63%		
	大学生	64	11%	23%	34%	27%	5%	34%	61%		
	小計	137	9%	21%	36%	26%	8%	31%	61%		
女性	中学生	7	0%	43%	57%	0%	0%	43%	57%	11%	-10%
	高校生	145	7%	18%	38%	30%	7%	25%	68%		
	大学生	128	7%	20%	30%	27%	16%	27%	56%		
	小計	280	7%	20%	35%	28%	11%	26%	63%		
合計	保護者	444	5%	16%	30%	37%	12%	21%	67%	5%	0%
男性	保護者	223	3%	16%	31%	40%	9%	19%	72%		
女性	保護者	221	6%	16%	29%	34%	15%	22%	63%		

別々のアプリで同じパスワードを使い回しても問題はない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、「T2」に男女差はあまりないが「B2」は女性がやや高い
- 保護者でも、「T2」に男女差はあまりないが「B2」は男性がやや高い

別々のアプリで同じパスワードを使い回しても問題はない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	20%	30%	30%	10%	10%	50%	40%		
	高校生	215	6%	13%	34%	37%	10%	19%	71%		
	大学生	192	6%	15%	39%	31%	10%	20%	70%		
	合計	417	6%	14%	36%	34%	10%	20%	70%	9%	-10%
男性	中学生	3	0%	67%	0%	33%	0%	67%	33%		
	高校生	70	7%	16%	33%	33%	11%	23%	66%		
	大学生	64	8%	14%	31%	38%	9%	22%	69%		
	小計	137	7%	16%	31%	35%	10%	23%	66%	13%	-16%
女性	中学生	7	29%	14%	43%	0%	14%	43%	43%		
	高校生	145	5%	12%	34%	39%	10%	17%	74%		
	大学生	128	5%	15%	42%	28%	10%	20%	70%		
	小計	280	5%	13%	38%	33%	10%	19%	71%	7%	-6%
合計	保護者	444	5%	6%	30%	51%	9%	11%	80%		
男性	保護者	223	3%	7%	30%	53%	7%	10%	83%		
女性	保護者	221	6%	5%	29%	49%	11%	11%	78%		

子どもと保護者の意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

友達のSNSのパスワードがたまたま分かった。ログインするだけであれば、その友達に内緒でしても問題はない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い(+13)
- 保護者では、男女差はあまりない

友達のSNSのパスワードがたまたま分かった。ログインするだけであれば、その友達に内緒でしても問題はない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	0%	0%	30%	60%	10%	0%	90%		
	高校生	215	7%	9%	21%	58%	6%	15%	79%		
	大学生	192	9%	14%	18%	50%	9%	23%	68%		
	合計	417	8%	11%	20%	54%	7%	18%	74%	8%	-7%
男性	中学生	3	0%	0%	33%	67%	0%	0%	100%		
	高校生	70	10%	11%	27%	44%	7%	21%	71%		
	大学生	64	14%	20%	19%	38%	9%	34%	56%		
	小計	137	12%	15%	23%	42%	8%	27%	65%	17%	-18%
女性	中学生	7	0%	0%	29%	57%	14%	0%	86%		
	高校生	145	5%	8%	18%	64%	6%	12%	82%		
	大学生	128	7%	10%	18%	56%	9%	17%	74%		
	小計	280	6%	9%	18%	60%	7%	14%	79%	3%	-2%
合計	保護者	444	4%	7%	18%	63%	8%	11%	82%		
男性	保護者	223	2%	8%	18%	65%	7%	10%	83%		
女性	保護者	221	5%	6%	19%	62%	9%	11%	81%		

子どもと保護者の意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

「人ではなく、家にあるモノの写真」を送るだけであれば、自分や家族の個人情報漏れることはない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向がやや高い
- 保護者では、女性の方が「T2」傾向がやや高い

「人ではなく、家にあるモノの写真」を送るだけであれば、自分や家族の個人情報漏れることはない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分らない	T2	B2		
合計	中学生	10	0%	10%	40%	50%	0%	10%	90%	子どもと保護者の意識差分	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分
	高校生	215	5%	18%	30%	36%	10%	23%	67%		
	大学生	192	6%	14%	27%	45%	9%	19%	72%		
	合計	417	5%	16%	29%	41%	9%	21%	70%		
男性	中学生	3	0%	0%	67%	33%	0%	0%	100%	10% -11%	
	高校生	70	9%	16%	31%	33%	11%	24%	64%		
	大学生	64	6%	20%	25%	42%	6%	27%	67%		
	小計	137	7%	18%	29%	37%	9%	25%	66%		
女性	中学生	7	0%	14%	29%	57%	0%	14%	86%	16% -19%	
	高校生	145	3%	19%	30%	38%	10%	23%	68%		
	大学生	128	5%	10%	28%	46%	10%	16%	74%		
	小計	280	4%	15%	29%	42%	10%	19%	71%		
合計	保護者	444	3%	9%	26%	55%	9%	11%	80%	6% -4%	
男性	保護者	223	2%	7%	29%	57%	6%	9%	85%		
女性	保護者	221	3%	10%	23%	53%	11%	14%	75%		

外出先で、無料のWiFiがあれば、出来るだけ使った方が良い

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向がやや高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い
- 保護者では、男性の方が「B2」傾向が高い

外出先で、無料のWiFiがあれば、出来るだけ使った方が良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	20%	10%	70%	0%	0%	30%	70%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 5% -3%	
	高校生	215	8%	18%	31%	33%	10%	26%	64%		
	大学生	192	5%	17%	39%	28%	11%	22%	67%		
	合計	417	7%	17%	36%	30%	10%	24%	65%		
男性	中学生	3	33%	33%	33%	0%	0%	67%	33%		
	高校生	70	13%	27%	23%	29%	9%	40%	51%		
	大学生	64	3%	17%	52%	20%	8%	20%	72%		
	小計	137	9%	23%	36%	24%	8%	31%	61%		
女性	中学生	7	14%	0%	86%	0%	0%	14%	86%		
	高校生	145	6%	14%	35%	34%	11%	19%	70%		
	大学生	128	6%	16%	33%	32%	13%	23%	65%		
	小計	280	6%	15%	35%	33%	11%	21%	68%		
合計	保護者	444	5%	14%	32%	37%	12%	19%	69%		
男性	保護者	223	3%	15%	40%	33%	9%	18%	73%		
女性	保護者	221	7%	14%	24%	40%	15%	20%	64%		

スマホのアプリストアにはのっていないゲームをスマホにインストールして使っても問題はない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い(+15)
- 保護者では、男性の方が「B2」傾向が高い

スマホのアプリストアにはのっていないゲームをスマホにインストールして使っても問題はない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	10%	0%	30%	60%	0%	10%	90%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 14% -12%	
	高校生	215	6%	14%	29%	41%	9%	20%	70%		
	大学生	192	8%	21%	21%	40%	10%	29%	61%		
	合計	417	7%	17%	25%	41%	10%	24%	66%		
男性	中学生	3	33%	0%	0%	67%	0%	33%	67%	24% -25%	
	高校生	70	11%	19%	37%	26%	7%	30%	63%		
	大学生	64	13%	27%	22%	30%	9%	39%	52%		
	小計	137	12%	22%	29%	28%	8%	34%	58%		
女性	中学生	7	0%	0%	43%	57%	0%	0%	100%	9% -2%	
	高校生	145	3%	12%	25%	49%	10%	16%	74%		
	大学生	128	5%	18%	21%	45%	11%	23%	66%		
	小計	280	4%	15%	24%	47%	10%	19%	71%		
合計	保護者	444	3%	7%	24%	54%	12%	10%	78%		
男性	保護者	223	3%	7%	27%	57%	7%	10%	83%		
女性	保護者	221	4%	7%	21%	52%	17%	10%	73%		

ネットの検索サイトで検索した結果は、誰が検索しても同じ結果が出ると思う

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者では、男性の方が「B2」傾向が高い(+14)

ネットの検索サイトで検索した結果は、誰が検索しても同じ結果が出ると思う

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分らない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	10%	10%	50%	20%	10%	20%	70%	Top2合計の差分	
	高校生	215	11%	21%	35%	20%	13%	32%	55%		
	大学生	192	8%	22%	32%	32%	6%	30%	64%	bottom2合計の差分	
	合計	417	10%	21%	34%	25%	10%	31%	59%		
男性	中学生	3	0%	0%	100%	0%	0%	0%	100%	13%	
	高校生	70	13%	20%	39%	20%	9%	33%	59%		
	大学生	64	9%	23%	33%	28%	6%	33%	61%	16%	
	小計	137	11%	21%	37%	23%	7%	32%	61%		
女性	中学生	7	14%	14%	29%	29%	14%	29%	57%		
	高校生	145	10%	21%	34%	20%	15%	31%	54%		
	大学生	128	8%	21%	31%	34%	6%	29%	65%	10%	
	小計	280	9%	21%	33%	26%	11%	30%	59%		
合計	保護者	444	4%	14%	29%	42%	11%	18%	71%		
男性	保護者	223	2%	14%	31%	47%	6%	16%	78%		
女性	保護者	221	6%	14%	27%	37%	16%	20%	64%		

ニュースアプリに表示されるニュースは、自分が見たい情報だけを選択して表示してくれている

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い(+11)
- 保護者では、男女差はあまりない

ニュースアプリに表示されるニュースは、自分が見たい情報だけを選択して表示してくれている

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分らない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	0%	30%	70%	0%	0%	30%	70%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓	
	高校生	215	11%	26%	32%	20%	12%	36%	52%		
	大学生	192	11%	28%	27%	25%	8%	40%	52%		
	合計	417	11%	27%	31%	22%	10%	38%	53%		
男性	中学生	3	0%	33%	67%	0%	0%	33%	67%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓	
	高校生	70	17%	26%	27%	21%	9%	43%	49%		
	大学生	64	17%	31%	19%	23%	9%	48%	42%		
	小計	137	17%	28%	24%	22%	9%	45%	46%		
女性	中学生	7	0%	29%	71%	0%	0%	29%	71%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓	
	高校生	145	8%	26%	34%	19%	13%	33%	54%		
	大学生	128	9%	27%	31%	26%	8%	35%	57%		
	小計	280	8%	26%	34%	22%	10%	34%	56%		
合計	保護者	444	6%	20%	36%	27%	11%	26%	63%		
男性	保護者	223	6%	21%	38%	27%	8%	27%	65%		
女性	保護者	221	5%	20%	34%	26%	14%	25%	61%		

SNSでは公開範囲を制限したほうがよい

- 保護者と比べ、子どもの方が「B2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「B2」傾向が高い(+10)
- 保護者では、男女差はあまりない

SNSでは公開範囲を制限したほうがよい

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	30%	50%	20%	0%	0%	80%	20%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分	
	高校生	215	40%	30%	15%	7%	7%	70%	23%		
	大学生	192	36%	38%	14%	3%	9%	73%	17%		
	合計	417	38%	34%	15%	5%	8%	72%	20%	-9%	8%
男性	中学生	3	33%	67%	0%	0%	0%	100%	0%		
	高校生	70	33%	34%	19%	9%	6%	67%	27%		
	大学生	64	20%	45%	20%	8%	6%	66%	28%		
	小計	137	27%	40%	19%	8%	6%	67%	27%	-13%	15%
女性	中学生	7	29%	43%	29%	0%	0%	71%	29%		
	高校生	145	44%	28%	14%	7%	8%	72%	21%		
	大学生	128	44%	34%	11%	1%	11%	77%	12%		
	小計	280	44%	31%	13%	4%	9%	74%	17%	-7%	5%
合計	保護者	444	53%	28%	10%	3%	7%	81%	12%		
男性	保護者	223	51%	30%	10%	2%	8%	80%	12%		
女性	保護者	221	54%	27%	9%	3%	6%	81%	12%		

友達や家族の写真・動画をSNSに投稿しても迷惑をかけることはない

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い
- 保護者では、男女差はあまりない

友達や家族の写真・動画をSNSに投稿しても迷惑をかけることはない

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分らない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	0%	30%	30%	40%	0%	30%	70%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分	
	高校生	215	6%	18%	29%	41%	6%	24%	70%		
	大学生	192	11%	18%	27%	38%	6%	29%	65%		
	合計	417	8%	18%	28%	40%	6%	27%	67%	12%	-12%
男性	中学生	3	0%	33%	33%	33%	0%	33%	67%		
	高校生	70	7%	20%	31%	33%	9%	27%	64%		
	大学生	64	16%	20%	22%	39%	3%	36%	61%		
	小計	137	11%	20%	27%	36%	6%	31%	63%	17%	-18%
女性	中学生	7	0%	29%	29%	43%	0%	29%	71%		
	高校生	145	6%	17%	28%	45%	5%	23%	72%		
	大学生	128	9%	17%	29%	38%	8%	26%	66%		
	小計	280	7%	18%	28%	41%	6%	24%	70%	9%	-9%
合計	保護者	444	6%	9%	15%	64%	6%	15%	80%		
男性	保護者	223	4%	10%	17%	64%	5%	14%	81%		
女性	保護者	221	8%	8%	13%	65%	6%	15%	78%		

会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながっても良い

- 保護者と比べ、子どもたちの方が「T2」傾向が高い(+24)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い
- 保護者では、男女差はあまりない

会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながっても良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	30.0%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	70.0%	20.0%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 24% -21%	
	高校生	215	14.4%	30.2%	27.0%	20.5%	7.9%	44.7%	47.4%		
	大学生	192	15.6%	32.8%	25.5%	16.7%	9.4%	48.4%	42.2%		
	合計	417	15.3%	31.7%	26.1%	18.2%	8.6%	47.0%	44.4%		
男性	中学生	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	28% -25%	
	高校生	70	10.0%	31.4%	28.6%	21.4%	8.6%	41.4%	50.0%		
	大学生	64	23.4%	40.6%	23.4%	4.7%	7.8%	64.1%	28.1%		
	小計	137	16.1%	35.8%	26.3%	13.1%	8.8%	51.8%	39.4%		
女性	中学生	7	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	22% -18%	
	高校生	145	16.6%	29.7%	26.2%	20.0%	7.6%	46.2%	46.2%		
	大学生	128	11.7%	28.9%	26.6%	22.7%	10.2%	40.6%	49.2%		
	小計	280	15.0%	29.6%	26.1%	20.7%	8.6%	44.6%	46.8%		
合計	保護者	444	5.6%	17.3%	33.8%	31.1%	12.2%	22.9%	64.9%		
男性	保護者	223	6.3%	17.5%	36.8%	27.8%	11.7%	23.8%	64.6%		
女性	保護者	221	5.0%	17.2%	30.8%	34.4%	12.7%	22.2%	65.2%		

会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながることは楽しい

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+25)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者でも、男女差はあまりない

会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながることは楽しい

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	10%	70%	20%	0%	0%	80%	20%		
	高校生	215	16%	32%	23%	17%	12%	48%	40%		
	大学生	192	15%	31%	26%	19%	9%	46%	45%		
	合計	417	15%	32%	24%	18%	10%	48%	42%	25%	-21%
男性	中学生	3	0%	67%	33%	0%	0%	67%	33%		
	高校生	70	16%	33%	24%	19%	9%	49%	43%		
	大学生	64	16%	31%	27%	16%	11%	47%	42%		
	小計	137	15%	33%	26%	17%	9%	48%	42%	25%	-21%
女性	中学生	7	14%	71%	14%	0%	0%	86%	14%		
	高校生	145	17%	31%	23%	17%	13%	48%	39%		
	大学生	128	14%	31%	26%	21%	8%	45%	47%		
	小計	280	15%	32%	24%	18%	10%	48%	42%	26%	-22%
合計	保護者	444	5%	17%	33%	31%	14%	22%	64%		
男性	保護者	223	5%	18%	35%	28%	14%	23%	63%		
女性	保護者	221	5%	16%	30%	34%	15%	22%	64%		

子どもと保護者の意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

知らない人からSNSでもらったメッセージに返信しても良い

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向がやや高い
- 保護者では、男女差はあまりない

知らない人からSNSでもらったメッセージに返信しても良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	10%	60%	10%	20%	0%	70%	30%	Top2合計の差分	
	高校生	215	9%	23%	31%	23%	13%	33%	54%		
	大学生	192	6%	22%	33%	28%	11%	28%	60%	bottom2合計の差分	
	合計	417	8%	24%	31%	25%	12%	31%	56%		
男性	中学生	3	0%	67%	33%	0%	0%	67%	33%	17%	
	高校生	70	11%	20%	33%	24%	11%	31%	57%		
	大学生	64	8%	30%	38%	17%	8%	38%	55%	21%	
	小計	137	9%	26%	35%	20%	9%	35%	55%		
女性	中学生	7	14%	57%	0%	29%	0%	71%	29%		
	高校生	145	8%	25%	30%	23%	14%	33%	52%		
	大学生	128	5%	19%	30%	33%	13%	23%	63%	15%	
	小計	280	7%	23%	29%	28%	14%	30%	57%		
合計	保護者	444	4%	11%	29%	46%	10%	15%	75%		
男性	保護者	223	2%	12%	32%	44%	9%	14%	77%		
女性	保護者	221	5%	10%	25%	48%	12%	15%	73%		

知らない人からSNSでメッセージを貰うと嬉しい

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+13)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向がやや高い
- 保護者では、男女差はあまりない

知らない人からSNSでメッセージを貰うと嬉しい

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	0%	30%	60%	0%	10%	30%	60%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 13% -13%	
	高校生	215	9%	20%	30%	27%	13%	29%	57%		
	大学生	192	6%	21%	32%	31%	10%	27%	63%		
	合計	417	7%	21%	32%	28%	12%	28%	60%		
男性	中学生	3	0%	0%	100%	0%	0%	0%	100%		
	高校生	70	11%	20%	33%	26%	10%	31%	59%		
	大学生	64	11%	23%	36%	20%	9%	34%	56%		
	小計	137	11%	21%	36%	23%	9%	32%	58%	15%	-13%
女性	中学生	7	0%	43%	43%	0%	14%	43%	43%		
	高校生	145	8%	20%	28%	28%	15%	28%	57%		
	大学生	128	3%	20%	30%	36%	11%	23%	66%		
	小計	280	6%	20%	30%	31%	13%	26%	61%	12%	-13%
合計	保護者	444	3%	12%	27%	46%	12%	15%	73%		
男性	保護者	223	2%	15%	28%	44%	11%	17%	72%		
女性	保護者	221	4%	10%	25%	49%	12%	14%	74%		

SNSで知り合った人とリアルで会っても良い

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に女性に差がある)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者では、男性の方が「T2」傾向が高い

SNSで知り合った人とリアルで会っても良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	20%	20%	20%	30%	10%	40%	50%		
	高校生	215	7%	19%	28%	32%	13%	26%	60%		
	大学生	192	5%	25%	28%	30%	12%	30%	58%		
	合計	417	7%	22%	28%	31%	13%	28%	59%	11%	-8%
男性	中学生	3	0%	0%	0%	67%	33%	0%	67%		
	高校生	70	7%	16%	36%	30%	11%	23%	66%		
	大学生	64	9%	28%	33%	19%	11%	38%	52%		
	小計	137	8%	21%	34%	26%	12%	29%	59%	8%	-4%
女性	中学生	7	29%	29%	29%	14%	0%	57%	43%		
	高校生	145	8%	20%	25%	33%	14%	28%	58%		
	大学生	128	3%	23%	25%	36%	13%	27%	61%		
	小計	280	6%	22%	25%	34%	13%	28%	59%	15%	-13%
合計	保護者	444	4%	13%	27%	40%	16%	17%	67%		
男性	保護者	223	5%	16%	30%	33%	16%	21%	63%		
女性	保護者	221	4%	9%	24%	47%	16%	13%	72%		

子どもと保護者の
意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

SNSで知り合った人でも信用が出来ると思ったら、リアルで会っても良い

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い。
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い。
- 保護者でも。男性の方が「T2」傾向が高い。

SNSで知り合った人でも信用が出来ると思ったら、リアルで会っても良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学生	10	30%	30%	10%	20%	10%	60%	30%	Top2合計の差分	
	高校生	215	10%	29%	25%	26%	10%	39%	51%		
	大学生	192	10%	32%	28%	20%	10%	42%	48%	bottom2合計の差分	
	合計	417	11%	30%	26%	23%	10%	41%	49%		
男性	中学生	3	0%	33%	0%	33%	33%	33%	33%	15%	
	高校生	70	16%	23%	26%	29%	7%	39%	54%		
	大学生	64	16%	36%	28%	13%	8%	52%	41%	15%	
	小計	137	15%	29%	26%	21%	8%	45%	47%		
女性	中学生	7	43%	29%	14%	14%	0%	71%	29%		
	高校生	145	8%	32%	25%	25%	11%	39%	50%		
	大学生	128	8%	30%	27%	24%	11%	38%	52%	17%	
	小計	280	9%	31%	26%	24%	11%	39%	50%		
合計	保護者	444	5%	20%	26%	35%	14%	26%	61%		
男性	保護者	223	4%	25%	29%	28%	14%	29%	57%		
女性	保護者	221	7%	15%	23%	41%	14%	22%	64%		

SNSで知り合った人とリアルで会うことは楽しい

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い。
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い。
- 保護者では、男女差はあまりない。

SNSで知り合った人とリアルで会うことは楽しい

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2	
合計	中学生	10	20%	20%	20%	20%	20%	40%	40%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 8% -11%
	高校生	215	8%	14%	26%	29%	23%	22%	55%	
	大学生	192	6%	23%	28%	30%	14%	29%	57%	
	合計	417	7%	18%	27%	29%	19%	25%	56%	
男性	中学生	3	0%	33%	0%	33%	33%	33%	33%	12% -10%
	高校生	70	14%	16%	27%	27%	16%	30%	54%	
	大学生	64	11%	19%	38%	20%	13%	30%	58%	
	小計	137	12%	18%	31%	24%	15%	30%	55%	
女性	中学生	7	29%	14%	29%	14%	14%	43%	43%	7% -11%
	高校生	145	5%	13%	26%	30%	27%	18%	55%	
	大学生	128	3%	25%	23%	34%	15%	28%	57%	
	小計	280	5%	19%	24%	31%	21%	23%	56%	
合計	保護者	444	3%	14%	24%	42%	16%	17%	66%	
男性	保護者	223	3%	16%	29%	37%	16%	18%	66%	
女性	保護者	221	4%	12%	20%	48%	17%	16%	67%	

仲の良い友達であれば、自分のSNSのパスワードを教えても良い

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(特に男性に差がある)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向が高い(+11)
- 保護者では、男性の方が「B2」傾向が高い。

仲の良い友達であれば、自分のSNSのパスワードを教えても良い

		人数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	どちらとも言えない／分からない	T2	B2		
合計	中学生	10	10%	0%	40%	40%	10%	10%	80%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 7% -7%	
	高校生	215	5%	12%	14%	62%	7%	16%	77%		
	大学生	192	12%	10%	22%	47%	8%	22%	70%		
	合計	417	8%	11%	19%	55%	7%	19%	74%		
男性	中学生	3	0%	0%	33%	33%	33%	0%	67%	15% -17%	
	高校生	70	10%	11%	20%	49%	10%	21%	69%		
	大学生	64	16%	17%	30%	34%	3%	33%	64%		
	小計	137	12%	14%	25%	42%	7%	26%	66%		
女性	中学生	7	14%	0%	43%	43%	0%	14%	86%	2% -1%	
	高校生	145	2%	12%	12%	69%	6%	14%	81%		
	大学生	128	10%	7%	19%	54%	10%	17%	73%		
	小計	280	6%	9%	16%	61%	8%	15%	77%		
合計	保護者	444	5%	8%	12%	69%	7%	12%	81%		
男性	保護者	223	5%	7%	14%	70%	5%	11%	84%		
女性	保護者	221	5%	9%	10%	68%	9%	13%	78%		

(まとめ)セキュリティ意識・ネットリテラシーGAP

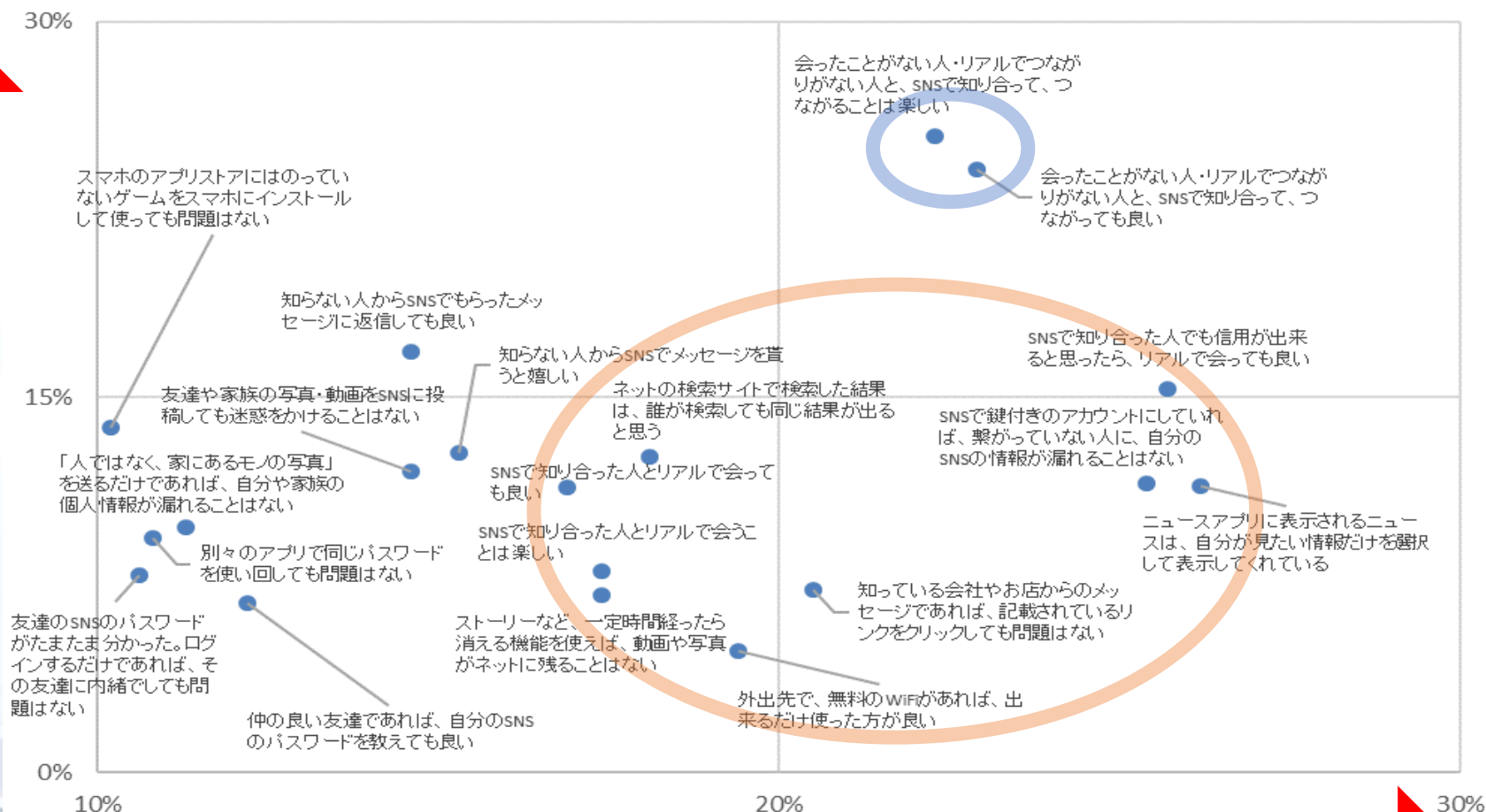
- 全般的に子どもの方が「そう思う・ややそう思う」傾向が高い
- その中でも差が大きいのは「会ったことがない人とSNSでつながること」
- また男女差もあり、保護者男性のT2が低い傾向に対し、子ども男性はT2が高い傾向にある

差分の大きい順

項目	子ども	保護者	差分
1 会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながることは楽しい	48%	22%	25%
2 会ったことがない人・リアルでつながりがない人と、SNSで知り合って、つながっても良い	47%	23%	24%
3 知らない人からSNSでもらったメッセージに返信しても良い	31%	15%	17%
4 SNSで知り合った人でも信用が出来ると思ったら、リアルで会っても良い	41%	26%	15%
5 スマホのアプリストアにはのっていないゲームをスマホにインストールして使っても問題はない	24%	10%	14%
6 知らない人からSNSでメッセージを貰うと嬉しい	28%	15%	13%
7 ネットの検索サイトで検索した結果は、誰が検索しても同じ結果が出ると思う	31%	18%	13%
8 友達や家族の写真・動画をSNSに投稿しても迷惑をかけることはない	27%	15%	12%
9 SNSで鍵付きのアカウントにしていれば、繋がっていない人に、自分のSNSの情報が漏れることはない	37%	25%	12%
10 ニュースアプリに表示されるニュースは、自分が見たい情報だけを選択して表示してくれている	38%	26%	11%
11 SNSで知り合った人とリアルで会っても良い	28%	17%	11%
12 「人ではなく、家にあるモノの写真」を送るだけであれば、自分や家族の個人情報が漏れることはない	21%	11%	10%
13 別々のアプリで同じパスワードを使い回しても問題はない	20%	11%	9%
14 SNSで知り合った人とリアルで会うことは楽しい	25%	17%	8%
15 友達のSNSのパスワードがたまたま分かった。ログインするだけであれば、その友達に内緒でしても問題はない	18%	11%	8%
16 知っている会社やお店からのメッセージであれば、記載されているリンクをクリックしても問題はない	28%	21%	7%
17 ストーリーなど、一定時間経ったら消える機能を使えば、動画や写真がネットに残ることはない	24%	17%	7%
18 仲の良い友達であれば、自分のSNSのパスワードを教えても良い	19%	12%	7%
19 外出先で、無料のWiFiがあれば、出来るだけ使った方が良い	24%	19%	5%
20 SNSでは公開範囲を制限したほうがよい	72%	81%	-9%

(まとめ)セキュリティ意識・ネットリテラシーGAP

- 子どもだけでなく、保護者自身も「そう思う」率が高い項目があり、保護者層への意識・リテラシー教育が必要な点も見られる



保護者のT2(そう思う・ややそう思う)比率

スマホ利用の効果に対するギャップ

子どものスマホ利用に関してネガティブな情報が多いが、利用している子供や保護者たちは、その効果をどのようにとらえているのか、そこにギャップが生じているのかを調査

2020年2月調査

■ アンケート内容

<子供向け>

スマートフォンやタブレットを利用したことにより、自分自身にどのような影響があったのか、最も近いものを選択してください

<保護者向け>

お子様がスマートフォンやタブレットを利用したことにより、お子様にどのような影響があったのか、最も近いものを選択してください。

- | | |
|---------------|---------------|
| (1)あてはまる | } Top2(T2) |
| (2)ややあてはまる | |
| (3)あまりあてはまらない | } Bottom2(B2) |
| (4)あてはまらない | |
| (5)どちらとも言えない | |

また、それらの具体的な中身を自由記述で回答

★スマートフォン、タブレットを利用している中学生・高校生・大学生に調査
(中学生は「中学3年生」のみ)

★子供にスマートフォン・タブレットを利用させている保護者に調査

学校や塾の成績など、勉強面に良い効果があった

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+17)
- 子どもでは、男性の方が「T2」傾向がやや高い
- 保護者では、男女差はあまりない

		人数	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学3年生	8	13%	38%	13%	25%	13%	50%	38%	Top2合計の差分	
	高校生	127	9%	20%	38%	19%	14%	29%	33%		
	大学生	289	11%	27%	34%	19%	9%	38%	27%	bottom2合計の差分	
	合計	424	11%	25%	35%	19%	10%	36%	29%	17%	-17%
男性	中学3年生	5	20%	60%	0%	20%	0%	80%	20%		
	高校生	50	14%	12%	36%	28%	10%	26%	38%		
	大学生	106	12%	30%	36%	14%	8%	42%	22%		
	合計	161	13%	25%	35%	19%	8%	39%	27%	20%	-19%
女性	中学3年生	3	0%	0%	33%	33%	33%	0%	67%		
	高校生	77	6%	25%	39%	13%	17%	31%	30%		
	大学生	183	11%	25%	33%	21%	9%	36%	31%		
	合計	263	10%	25%	35%	19%	12%	34%	31%	15%	-16%
合計	保護者	441	7%	11%	35%	21%	25%	19%	46%		
男性	保護者	245	7%	11%	36%	19%	27%	18%	46%		
女性	保護者	196	8%	11%	35%	24%	22%	19%	46%		

学校や塾の成績など、勉強面に良い効果があった

■勉強用のアプリ、スケジュールアプリの活用

- ・単語勉強のアプリ、学習時間を記録するアプリ、動画での解説で勉強が捗った。
- ・学習アプリを使って勉強時間を可視化し、昨日より多く勉強しようと目標を立てられた
- ・スケジュール管理が出来るアプリと暗記が出来るアプリの利用をしていたこと。
- ・(保護者)6年生では漢字の書取り宿題があまりなく、以前ほど書けなくなっていたが、宿題じゃないとやらなかった。アプリを入れたら楽しくやることご出来たようで、休み前テストが1回合格だった。

■動画の活用

- ・試験前はYoutubeの歴史の動画で勉強してた。
- ・映像授業を活用していたから
- ・(保護者)勉強の様子を動画にしてTikTokにあげた。結果勉強する時間が増えた
- ・(保護者)Youtubeで歴史などについて説明している人などの動画を見せた

■ルール

- ・勉強時はスマホやらない。スマホを使う時間を決めること
- ・(保護者)夜10時以降はスマホを触らない約束

■その他

- ・参考書のおすすめの情報をツイッターで聞いた
- ・頭に勉強が入る方法をネットで調べ読んだため。
- ・科学的に効果のある勉強方法を調べた
- ・ノートの写真を撮って、いつでも復習できるようにした。
- ・勉強前にYoutubeで音楽を聞いて集中力が持続した。
- ・わからない用語などがあったら、検索して、意味を調べる。

家族内でのコミュニケーションに良い効果があった

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+17)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者でも、男女差はあまりない

		人数	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学3年生	8	25%	38%	0%	25%	13%	63%	38%	子どもと保護者の意識差分 Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分 ↓ 17% -11%	
	高校生	127	9%	35%	31%	17%	9%	44%	25%		
	大学生	289	15%	37%	30%	13%	4%	52%	18%		
	合計	424	13%	37%	30%	14%	6%	50%	20%		
男性	中学3年生	5	40%	40%	0%	20%	0%	80%	20%	18% -14%	
	高校生	50	14%	30%	32%	16%	8%	44%	24%		
	大学生	106	16%	36%	32%	10%	6%	52%	16%		
	合計	161	16%	34%	31%	12%	6%	50%	19%		
女性	中学3年生	3	0%	33%	0%	33%	33%	33%	67%	16% -9%	
	高校生	77	6%	38%	30%	17%	9%	44%	26%		
	大学生	183	14%	38%	30%	15%	4%	52%	19%		
	合計	263	11%	38%	29%	16%	6%	49%	21%		
合計	保護者	441	10%	24%	35%	16%	15%	33%	32%		
男性	保護者	245	7%	25%	35%	15%	18%	33%	33%		
女性	保護者	196	12%	21%	36%	18%	13%	34%	31%		

家族内でのコミュニケーションに良い効果があった

■ 家族間の予定の共有

- ・ (保護者)家族LINEで、予定や行動がわかるようになった。
- ・ (保護者)タイムツリーというアプリを家族で共有し、お互いのスケジュールを把握出来るようにしたり、LINEで連絡を取り合いコミュニケーションをとっている。

■ 共通の話題

- ・ おすすめのアプリについて話した。家族でゲームで繋がった
- ・ 娘の好きなアーティストや、面白い動画などで、家族のコミュニケーションが増えた

■ 一緒に考える

- ・ (保護者)一緒に見たり読んだりして、その事に関して話すことで、共通の話題が増えたり、ネットのマナーについて話す時間が増えた。
- ・ (保護者)親がどうなのかと思う動画でも、それを見たことで感じたこと問題点などを会話のきっかけにして、興味本位でみるだけでなく考えさせるようになったことで、ニュースも自発的にチェックするようになった

■ ルール

- ・ 食事中は使わない
- ・ (保護者)どんなことでも、毎日、ラインする

■ その他

- ・ 父とあまり話すことがなかったけれど、LINEで会話をするようになった。
- ・ 電話やLINEでのやりとりができるため、直接でなくてもコミュニケーションがとれる。直接会うことができない(家を出る時間が違う)時などに伝えたいことを伝えられる
- ・ (保護者)散歩しながらクエストをするアプリ
- ・ (保護者)普段なら、スルーして話をしないこともあるけどラインだと口に出してはなかなか恥ずかしい事も言えたりするので、心のコミュニケーションができる。

友達とのコミュニケーションに良い効果があった

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+28)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者でも、男女差はあまりない

		人数	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	T2	B2	子どもと保護者の意識差分	
合計	中学3年生	8	38%	38%	13%	0%	13%	75%	13%	Top2合計の差分 ↓ bottom2合計の差分	
	高校生	127	29%	39%	18%	6%	7%	69%	13%		
	大学生	289	33%	43%	16%	4%	4%	75%	8%		
	合計	424	32%	42%	17%	5%	5%	73%	10%	28%	-3%
男性	中学3年生	5	20%	60%	20%	0%	0%	80%	0%		
	高校生	50	34%	38%	18%	4%	6%	72%	10%		
	大学生	106	35%	36%	20%	7%	3%	71%	9%		
	合計	161	34%	37%	19%	6%	4%	71%	9%		
女性	中学3年生	3	67%	0%	0%	0%	33%	67%	33%		
	高校生	77	26%	40%	18%	8%	8%	66%	16%		
	大学生	183	31%	47%	14%	3%	4%	78%	8%		
	合計	263	30%	44%	15%	5%	6%	75%	10%		
合計	保護者	441	16%	29%	41%	7%	6%	46%	13%		
男性	保護者	245	17%	28%	42%	6%	7%	45%	13%		
女性	保護者	196	15%	32%	40%	9%	4%	47%	13%		

友達とのコミュニケーションに良い効果があった

■ SNSを通じた友達との繋がり

- ・ Instagramを始めて色々な今までの友達とつながることが出来た。
小中の友達など、今までの友達と連絡が取れるようになった
- ・ (保護者)いろいろな友だちと同質の話ができたため、友だちの幅は広がった。
- ・ (保護者)遠く離れている友達と連絡を取るためのツールとして、ラインを使わせました。
内向的な娘なので、遠く離れている親友から元気をもらっているみたいです。

■ 共通の話題、SNS投稿など

- ・ YouTubeなどを友達と見たり、Twitterで面白いものを共有した
- ・ Instagramで投稿した写真やストーリーについて聞かれたり、聞いたりしました
- ・ 流行りのゲームをプレイしたり、流行りのYoutuberの動画を見たから友人との会話が広がった

■ SNS等を通じた幅広い交流

- ・ Twitterを通してたくさんの友達が出来て色んな情報を貰えるようになった
- ・ ゲームを通じて友達を増やす

■ ルール

- ・ 友達といるときは控える。悪口を送らない
- ・ (保護者)SNSで使わない方が良い言葉などを教えた

■ その他

- ・ 一日一回LINEで励ますためのメッセージ交換をしたことで、お互い勉強に励めた
- ・ LINEなどはメールアドレスのように頻繁に変わるものではないので、関係が途切れず長期的に交友関係を築けるようになった
- ・ 毎年友達の誕生日には必ず連絡している。その友達とはあまり会わないので、貴重な機会になる。
- ・ (保護者)インフルエンザに罹ってしまい数日欠席している時に、クラスメートからちょこちょこお見舞いラインなどが届き、久しぶりの登校もスムーズに行くことができたと言っていました。

その他、自分にとって良い効果があった

- 保護者と比べ、子どもの方が「T2」傾向が高い(+50)
- 子どもでは、男女差はあまりない
- 保護者でも、男女差はあまりない

		人数	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	T2	B2		
合計	中学3年生	8	38%	38%	13%	0%	13%	75%	13%		
	高校生	127	29%	39%	18%	6%	7%	69%	13%		
	大学生	289	33%	43%	16%	4%	4%	75%	8%		
	合計	424	32%	42%	17%	5%	5%	73%	10%	50%	-14%
男性	中学3年生	5	20%	60%	20%	0%	0%	80%	0%		
	高校生	50	34%	38%	18%	4%	6%	72%	10%		
	大学生	106	35%	36%	20%	7%	3%	71%	9%		
	合計	161	34%	37%	19%	6%	4%	71%	9%	49%	-15%
女性	中学3年生	3	67%	0%	0%	0%	33%	67%	33%		
	高校生	77	26%	40%	18%	8%	8%	66%	16%		
	大学生	183	31%	47%	14%	3%	4%	78%	8%		
	合計	263	30%	44%	15%	5%	6%	75%	10%	51%	-14%
合計	保護者	441	7%	16%	53%	14%	11%	23%	24%		
男性	保護者	245	4%	18%	53%	14%	11%	22%	24%		
女性	保護者	196	10%	14%	53%	13%	11%	23%	24%		

子どもと保護者の意識差分

Top2合計の差分

bottom2合計の差分

その他、自分(子ども)にとって良い効果があった

■時間の有効活用

- ・やりたいこと、見たいもの、聴きたいものを同時進行で消化できたので、時間を有効に使えた。

■美容、自分磨きなど

- ・美容やダイエットの勉強になることや、フリマアプリは簡単に売り買いができ、よく使う
- ・化粧の仕方やファッションを調べれるようになって、自分磨きを頑張れるようになった
- ・流行や雑誌を読まずに人気の洋服が知ることができた

■コミュニケーション

- ・インスタで他中の同じ部活の子と繋がり、仲良くなることができた
- ・人見知りでもコミュニケーションが取れるようになった
- ・ゲームアプリでできた友だちとツイッターで繋がる

■お小遣いかせぎ

- ・ポイントサイトやフリマアプリでお小遣いが増えた

■その他

- ・著名人の考え方がTwitterですぐわかる
- ・インスタやtwitterで自分の応援しているアーティストの情報をたくさん仕入れる。
- ・快眠アプリを使って、以前より良く起きられるようになった
- ・知らない知識が増えた
- ・youtubeで好きな音楽、映像を楽しみました。
- ・自分の時間を充実させられるし、頭をつかうこともするので頭の体操になった
- ・(保護者)子どもに年賀状を作ってもらった
- ・(保護者)親が興味ありそうな話題を探して会話を提案してくるようになった
- ・(保護者)わからないことは、すぐに自分で調べるようになった。また、それに対して疑いの目も向けるようになり、よく考えている。

(まとめ)スマホ利用の効果に対するギャップ

- 全般的に保護者が思う以上に子どもは良い効果を感じている
- 特に「自分自身」や「友だちとのコミュニケーション」面で、保護者以上に多くの子どもが効果を感じている
- また、勉強面では保護者が感じているほど子どもはネガティブではない
- 男女差は勉強面でやや出たが、それ以外では保護者・子どもどちらにも大きな男女差は見られなかった

<あてはまる・ややあてはまる>

項目	子ども	保護者	差分
学校や塾の成績など、勉強面に良い効果があった	36%	19%	17%
家族内でのコミュニケーションに良い効果があった	50%	33%	17%
友達とのコミュニケーションに良い効果があった	73%	46%	28%
上記以外で、自分にとって良い効果があった	73%	23%	50%

<あまりあてはまらない・あてはまらない>

項目	子ども	保護者	差分
学校や塾の成績など、勉強面に良い効果があった	29%	46%	-17%
家族内でのコミュニケーションに良い効果があった	20%	32%	-11%
友達とのコミュニケーションに良い効果があった	10%	13%	-3%
上記以外で、自分にとって良い効果があった	10%	24%	-14%

どんな情報を参考にアプリをインストールしているか？

子どもたちは、自分の利用するアプリを誰から聞いて、もしくはどんな情報を参考にインストールしているのかを調査

2020年1月調査

■ アンケート内容

＜子供向け＞

あなたが、スマートフォンやタブレットで利用しているアプリは、以下の情報をどの程度参考にしているか？

- (1) 良く参考にしている
- (2) 参考にしている
- (3) あまり参考にしない
- (4) 全く参考にしない
- (5) 分からない／利用することがない

★スマートフォン、タブレットを利用している中学生・高校生・大学生に調査
(中学生は「中学3年生」のみ)

参考にする(よく参考にする・参考にするの合計)比率の比較

- ・全体的に「スマホのアプリストア」を参考にする比率が高い。学年が上がると減少傾向
- ・身近な人の中では「リアルで繋がっている友達」の比率が高い。特に女性は最も比率が高い
- ・TV/TVCMと同等以上に「Youtubeやtwitter」を参考。学年が上がると減少傾向

		総数	両親・保護者	学校や塾の先生	兄弟・姉妹・いとこ	学校や塾などリアルでつながっている友達	ネットのみでつながっている友達	ネットのコミュニティサイト	テレビやテレビCM	アプリなどに表示される広告	Youtube	Tiktok	twitter	Instagram	スマホのアプリストア
男性	中学生	32	31%	22%	28%	44%	19%	28%	34%	41%	53%	16%	34%	25%	69%
	高校生	262	24%	21%	26%	54%	30%	35%	31%	32%	54%	15%	35%	23%	58%
	大学生	474	21%	17%	27%	50%	27%	29%	35%	31%	43%	14%	38%	26%	57%
	合計	768	22%	19%	27%	51%	27%	31%	34%	32%	47%	14%	37%	25%	57%
女性	中学生	40	28%	18%	33%	73%	43%	43%	43%	43%	55%	35%	48%	35%	75%
	高校生	668	27%	19%	37%	61%	30%	35%	48%	48%	55%	24%	47%	44%	65%
	大学生	1,005	23%	16%	39%	63%	27%	27%	46%	41%	44%	10%	45%	43%	59%
	合計	1,713	25%	18%	38%	63%	29%	30%	47%	44%	49%	16%	46%	43%	62%
合計	中学生	72	29%	19%	31%	60%	32%	36%	39%	42%	54%	26%	42%	31%	72%
	高校生	930	26%	20%	34%	59%	30%	35%	43%	43%	55%	21%	43%	38%	63%
	大学生	1,479	23%	17%	35%	59%	27%	28%	42%	38%	44%	11%	43%	37%	58%
	合計	2,481	24%	18%	35%	59%	28%	30%	43%	40%	48%	15%	43%	37%	60%

参考にしない(参考にしない・全く参考にしないの合計)比率の比較

- ・両親・保護者、学校や塾の先生からの情報は6割強が参考にしておらず、**学年があがるほど参考にしない傾向が強くなる**

		総数	両親・保護者	学校や塾の先生	兄弟・姉妹・いとこ	学校や塾などリアルでつながっている友達	ネットのみでつながっている友達	ネットのコミュニティサイト	テレビやテレビCM	アプリなどに表示される広告	Youtube	Tiktok	twitter	Instagram	スマホのアプリストア
男性	中学生	32	50%	59%	56%	44%	63%	47%	53%	50%	41%	59%	50%	50%	25%
	高校生	262	55%	57%	50%	32%	44%	41%	49%	50%	36%	41%	45%	46%	29%
	大学生	474	63%	65%	56%	36%	49%	51%	52%	54%	45%	51%	46%	50%	34%
	合計	768	60%	62%	54%	35%	48%	47%	51%	53%	42%	48%	46%	48%	32%
女性	中学生	40	55%	60%	48%	18%	28%	35%	40%	45%	33%	35%	33%	38%	15%
	高校生	668	58%	62%	46%	28%	46%	43%	41%	42%	36%	42%	38%	41%	26%
	大学生	1,005	63%	65%	45%	29%	45%	46%	43%	48%	47%	44%	41%	41%	32%
	合計	1,713	61%	63%	45%	28%	45%	44%	42%	46%	42%	43%	40%	41%	29%
合計	中学生	72	53%	60%	51%	29%	43%	40%	46%	47%	36%	46%	40%	43%	19%
	高校生	930	57%	60%	47%	29%	46%	42%	44%	44%	36%	42%	40%	42%	27%
	大学生	1,479	63%	65%	48%	31%	46%	47%	46%	50%	47%	46%	43%	44%	33%
	合計	2,481	60%	63%	48%	30%	46%	45%	45%	48%	42%	44%	42%	43%	30%

困ったことや分からないことがあった場合、 どこに相談しているか？

子どものたちは、アプリを使用していて、困ったときや分からないとき、どこに相談しているのかを調査

2020年1月調査

■ アンケート内容

＜子供向け＞

あなたが、スマートフォンやタブレットでアプリを使用していて困ったことや分からないことがあった場合、以下の人やものにどの程度相談されますか？

- (1)よく相談する
- (2)相談する
- (3)あまり相談しない
- (4)相談したことはない
- (5)分からない／利用することがない

★スマートフォン、タブレットを利用している中学生・高校生・大学生に調査
(中学生は「中学3年生」のみ)

相談する(よく相談する・相談するの合計)比率の比較

- 身近な人の中では「学校や塾などリアルでつながっている友達」への相談比率が高い
- SNSの中では「twitterに投稿」して相談する比率が高い

身近な人への相談

SNS投稿で相談

		総数	両親・保護者	学校や塾の先生	兄弟・姉妹・いとこ	学校や塾などリアルでつながっている友達	twitterに投稿	Instagramに投稿	LINEのタイムラインに投稿
男性	中学3年生	33	18%	12%	12%	36%	15%	12%	9%
	高校生	273	19%	11%	17%	33%	16%	8%	12%
	大学生	485	18%	13%	21%	37%	16%	12%	10%
	合計	791	18%	13%	19%	36%	16%	11%	11%
女性	中学3年生	41	41%	7%	24%	41%	17%	10%	12%
	高校生	683	31%	9%	27%	44%	15%	10%	7%
	大学生	1,018	20%	8%	28%	48%	15%	9%	6%
	合計	1,742	25%	8%	28%	46%	15%	10%	7%
合計	中学3年生	74	31%	9%	19%	39%	16%	11%	11%
	高校生	956	27%	10%	24%	41%	15%	10%	9%
	大学生	1,503	19%	10%	26%	44%	15%	10%	8%
	合計	2,533	23%	10%	25%	43%	15%	10%	8%

相談しない(相談しない・全く相談しないの合計)比率の比較

- 身近な人の中では「**学校や塾の先生**」に相談しない比率が高い
- SNSでは「**InstagramやLINEのタイムラインに投稿**」して相談しない比率がやや高い

身近な人への相談

SNS投稿で相談

		総数	両親・保護者	学校や塾の先生	兄弟・姉妹・いとこ	学校や塾などリアルでつながっている友達	twitterに投稿	Instagramに投稿	LINEのタイムラインに投稿
男性	中学3年生	33	64%	73%	73%	52%	64%	64%	70%
	高校生	273	67%	72%	66%	53%	59%	63%	62%
	大学生	485	68%	72%	64%	50%	65%	65%	69%
	合計	791	68%	72%	65%	51%	63%	64%	67%
女性	中学3年生	41	34%	68%	56%	39%	51%	59%	56%
	高校生	683	58%	75%	60%	46%	65%	68%	70%
	大学生	1,018	70%	76%	59%	43%	63%	69%	69%
	合計	1,742	64%	75%	59%	44%	63%	68%	69%
合計	中学3年生	74	47%	70%	64%	45%	57%	61%	62%
	高校生	956	61%	74%	62%	48%	63%	67%	68%
	大学生	1,503	69%	74%	60%	46%	63%	67%	69%
	合計	2,533	65%	74%	61%	46%	63%	67%	68%

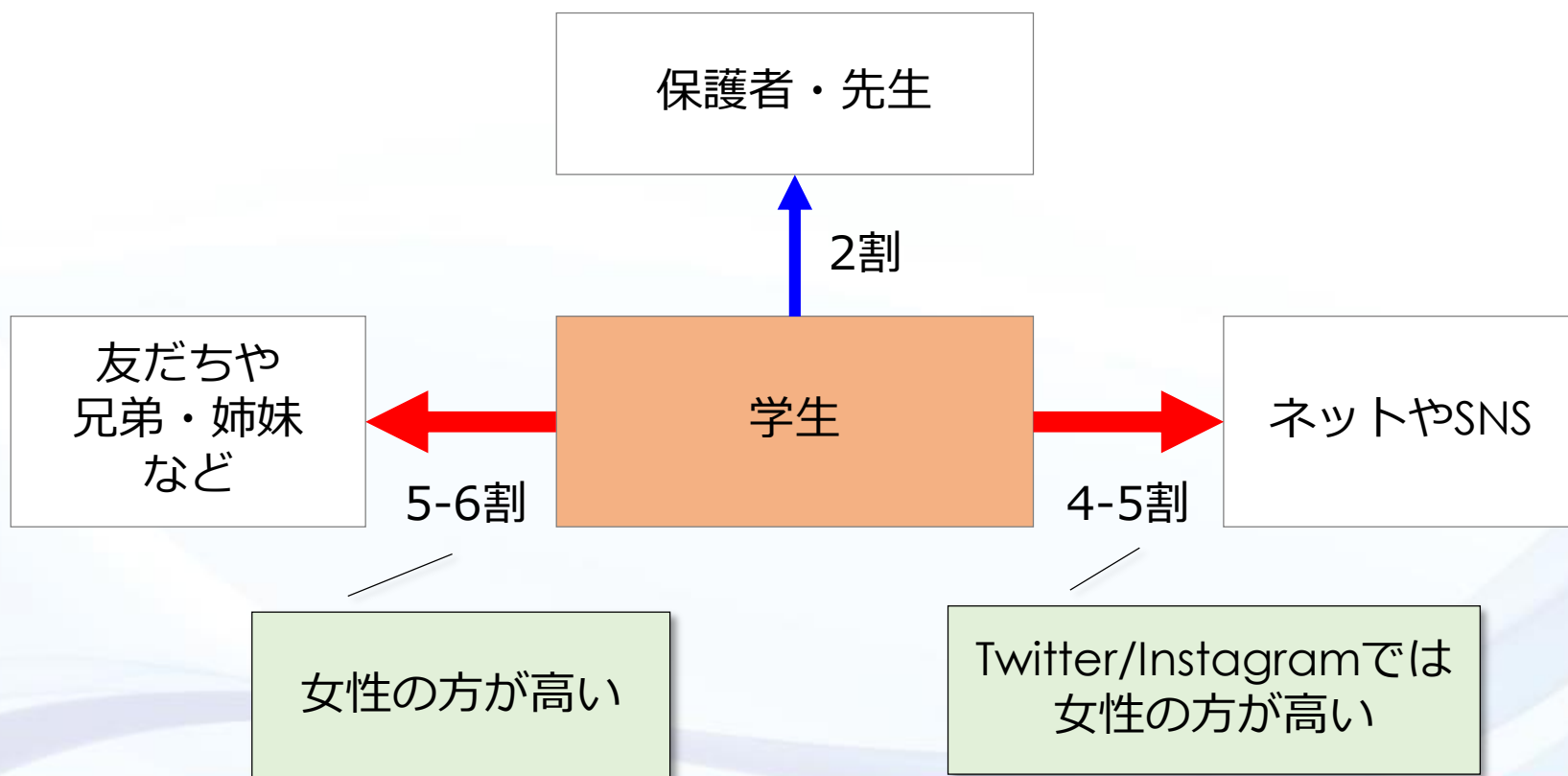
身近な人とネットとの比較

- ・身近な人(保護者・先生・兄弟・友達)のいずれにかに相談する比率は5-6割
- ・SNS(twitter・Instagram・LINEタイムライン)に投稿して相談する比率は2割
- そのうちの多くは、身近な人へも相談している**
- ・一方、身近な人やSNSのどちらにも相談しない比率が2割

			身近な人への相談			SNS投稿で相談			いずれにも相談しない	
		総数	相談する (よく相談する・相談する)	相談しない (相談しない・全く相談しない)	【再掲】 全く相談しない	相談する (よく相談する・相談する)	そのうち身近な人への相談(よく相談する・相談する)もしている人を除いた比率		相談しない (相談しない・全く相談しない)	【再掲】 全く相談しない
男性	中学3年生	33	52%	36%	18%	24%	0%		21%	6%
	高校生	273	49%	37%	23%	25%	6%		25%	16%
	大学生	485	47%	36%	25%	22%	5%		25%	18%
	合計	791	48%	37%	24%	23%	5%		25%	17%
女性	中学3年生	41	63%	17%	5%	22%	5%		15%	2%
	高校生	683	61%	27%	14%	21%	5%		18%	10%
	大学生	1,018	59%	30%	14%	20%	4%		21%	10%
	合計	1,742	60%	28%	14%	20%	4%		20%	10%
合計	中学3年生	74	58%	26%	11%	23%	3%		18%	4%
	高校生	956	57%	30%	16%	22%	6%		20%	11%
	大学生	1,503	55%	32%	18%	20%	4%		22%	13%
	合計	2,533	56%	31%	17%	21%	5%		21%	12%

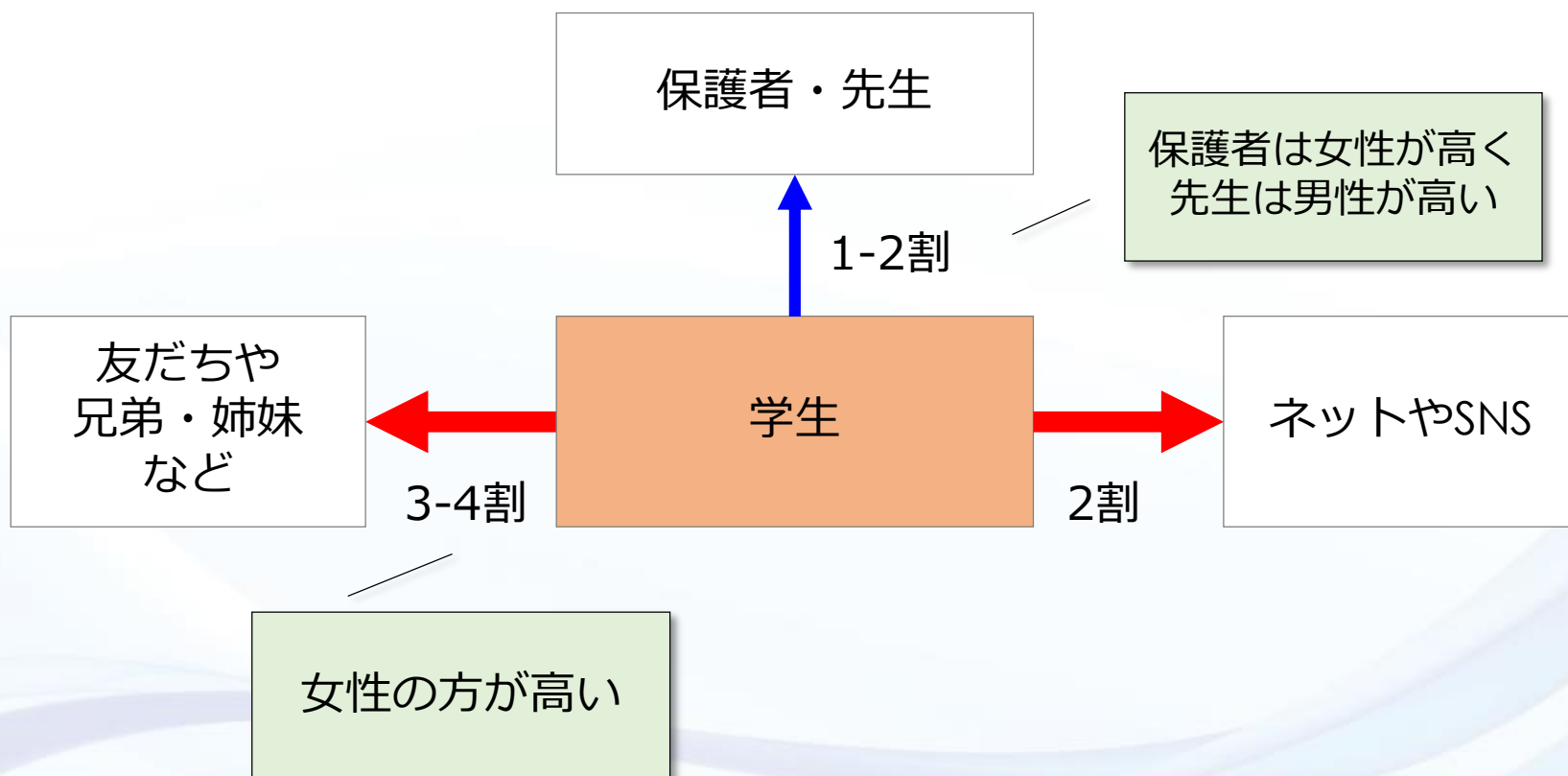
(まとめ) どの情報を参考にしているか？

- 学生の多くは、友達や兄弟・姉妹、ネットやSNSといった**横のつながりの情報を参考**にしており、保護者や先生といった**縦の情報**を参考にする方が少ない



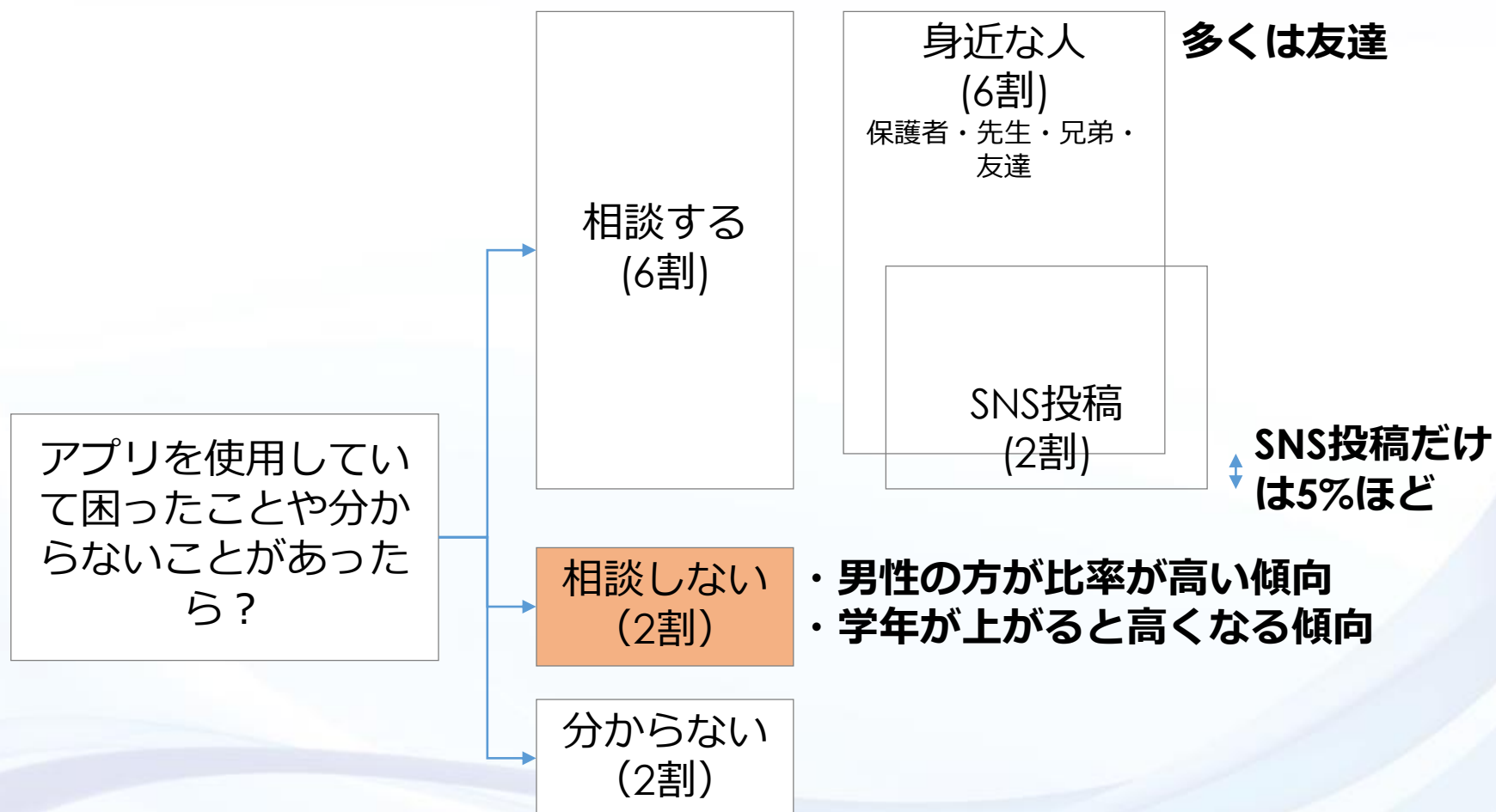
(まとめ) 誰に相談しているか？

- 相談先についても同傾向
- また、参考になっている比率に比べ、全体的に低くなっている
- SNSへの投稿に男女差はあまり見られないが、身近な人への相談は女性の方が高い傾向



(まとめ) 誰に相談しているか？

- 相談しない層が2割ほどいる



まとめと対策

大人世代と子ども世代では、個人情報の公開範囲・スマホの利用やネットリテラシーなど**様々な面でギャップ**があります。

また、子ども達の情報リソース、相談先は縦より**横の連携が強い**傾向があります。

そのため対策を考えるときには、保護者目線だけでなく、子どもたちとコミュニケーションをしながら、**一緒に考え・取り組むことが重要**です。

まとめと対策

例えば、下記のような情報セキュリティ対策を行う場合の注意点

対策など			注意点
事前	学ぶ	・ネットやSNSなどの基礎を学ぶ ・個人情報大切さを学ぶ ・どんな危険があるのかを学ぶ 等	・保護者自身も学ぶ ・ギャップがあることを知って教える
	決める	・どう使うかを決める ・守る情報と、どう守るかを決める ・何かあったらどうするか決める 等	・ギャップがある前提で一緒に決める ・良い使い方を参考にする ・子ども自身にも考えさせる
普段	守りながら使う	・決めたことを守る ・危険を防ぐ能力を身につける ・危険を防ぐ仕組みを利用する ・分からないことは相談する 等	・普段から会話をする ・世の中の事例を教えあう ・友だちやネットなど、横の情報に影響されることを知る
何か起きた時	気づく・見つける	・何かあったときはすぐに知らせる ・知らないところで起きていることを素早く見つける仕組み 等	・何かあったとき、縦より横の連携の方が強いことを知る ・保護者が知る仕組みを考える
	対応する	・起きたリスクに対応する等	・正しい対策を知る ・専門家など詳しい人に相談する
	復旧する	・きちんと使えるように復旧する ・繰り返さない対策をする 等	・復旧できるように普段から対応する